



HAKUNO

KASHIWAGI
AGRICULTURAL
HIGH SCHOOL

学校案内



2025



～柏農は今年100周年を迎えます～

青森県立柏木農業高等学校

教育目標

「誠実」「勤勉」「公正」の校訓の精神のもと、あらゆる教育活動をとおして、よりよく問題を解決する力や豊かな人間性、健やかな体などの生きる力を育むとともに、産業や経済活動の担い手としての資質・能力を身に付けさせ、社会の発展に貢献できる人材を育成する。



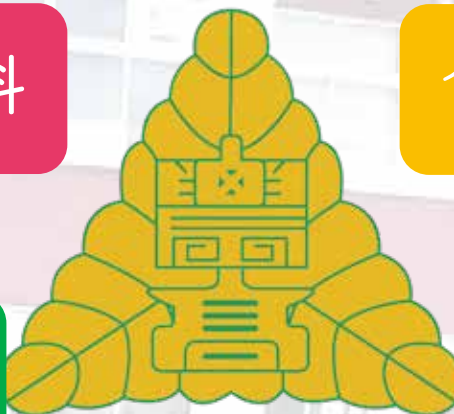
学科の構成（定員各35名）

生物生産科

食品科学科

環境工学科

生活科学科
（募集停止）



学校行事



◆起農塾

地域の農家さんから「現場」を学びます。



◆全校田植え大会

全校一丸となって、手作業で丁寧に行います。



◆農業鑑定競技会

農業の専門的な知識・技能の成果や定着の度合いを競います。



◆柏農市

「作る」だけではなく「販売」も経験します。



◆平川ねぶたまつり

生徒が制作したねぶたで、高校生として地域を盛り上げます。



◆全校稲刈り大会

5月に植え、成長した稲を刈り上げます。



◆ポスター発表

課題研究の成果として、3年生がポスター発表を行います。



◆地域との交流

野菜の収穫やりんごもぎを通して地域の皆様と交流します。

生徒会活動（部活動）

運動部

陸上競技部 硬式野球部 バレーボール部
ウエイトリフティング部 ボクシング部
バスケットボール部 卓球部
サッカー部 なぎなた部

文化部

写真部 イラスト部 茶道・華道部
技術研究部 りんご研究部 ねぶた部



令和6年度 卒業生進路実績

【進学】

◆4年制大学

弘前大学 農学生命科学部 国際園芸農学科
酪農学園大学 食と健康学類食資源開発学コース
青森大学 ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科
柴田学園大学 生活創生学部 こども発達学科
北翔大学 生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科

◆農業経営者・指導者養成校

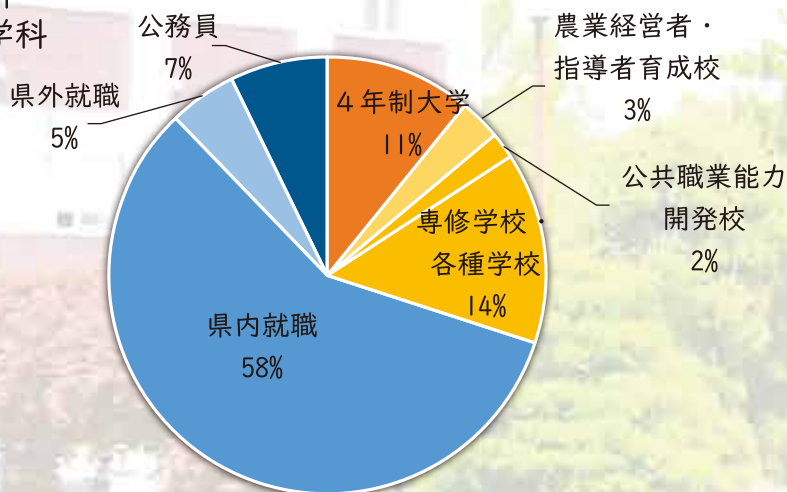
青森県営農大学校 畑作園芸課程、果樹課程

◆公共職業能力開発校

弘前高等技術専門学校 自動車整備科

◆専修学校・各種学校

S.K.K. 情報ビジネス専門学校
青森県ビューティー＆メディカル専門学校
弘前医師会看護専門学校
弘前医療福祉大学 短期大学部別科 調理師養成1年課程
仙台スイーツ＆カフェ専門学校 京都調理師専門学校



【就職】

◆県内

青森県りんごジュース(株) アサヒ建設(株) (株)アールディーシー イマジン(株)
エクステリア総合Hiro Factory ENEOSグローブエナジー(株)北日本支社
(株)介護サポートグレイスハウス平川 キヤノンプレジジョン(株)
(株)弘新建設 弘南鉄道(株) ジャパンアップル(株) (有)ジャムフレンドクラブ黒石
(株)センチュリーテクノコア弘前工場 (株)善世会 津軽警備保障(株)
つがる食品(株) (有)二唐刃物鍛造所 (株)日本セレモニー 日本通運(株)
(株)日本マイクロニクス (株)原田種苗 (有)平賀電気商会 弘前美装(株)
(株)マルハン (株)ユニバース 家業（りんご園、畑作）

◆県外

(株)グローバルノースジャパン 山崎製パン(株) 共立印刷(株)

◆公務員

自衛隊

生物生産科

米、果樹、野菜、草花など農産物の生産や経営について学びます。最先端の分野を学び、将来の「農」のスペシャリストを目指します。

学科の目標

農業の基礎的知識や技術を学び、地域産業の担い手としての資質・能力を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成する。

◆令和7年度入学生教育課程表 ※今後変更になることもあります。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1 学年	国語		現代語		公共		数学Ⅰ		人間生活と科学		体育		保健		音楽Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		環境と農業		情報と農業		果樹			総合実習			ホー ム ー ム 活 動	
2 学年	言語文化		地理総合		数学A		化学基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		課題研究		草花		野菜		作物		情報と農業		果樹							
3 学年	生産類型 経営類型	国語表現		歴史総合		数学A		生物基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ		課題研究	農業機械 農業経営		草花		野菜		作物		りんご栽培									
																							生物活用									

※ 総合実習2単位は、全学年とも時間割外で実施します。



◆高密度植栽培 初なりのふじの収穫

◆専門科目の学習内容

りんご栽培 (学校設定科目)	実習、観察、実験などを通して、実践的なりんごの栽培知識や技術を身に付ける。
生物活用	園芸作物や社会動物の活用に必要な知識と技術を習得する。また、食料や自然の資源を大切にする心を育てる。
農業機械	農業を営む上で必要となる農業機械の種類や活用の目的を習得する。また、作業事故を未然に防ぐための改善策や法規について知識を深める。



◆スマート農業機械を活用した
柏農米の生産



◆地域企業と連携した
カボチャ栽培



◆花壇を彩る
花苗の生産・植栽

取得に力を
入れている資格

- ◆日本農業技術検定
- ◆日本語ワープロ検定
- ◆情報処理技能検定
- ◆危険物取扱者

環境工学科

「農業に関する科目」と「工業に関する科目」の両方について学びます。地域資源の保全と活用、機械の運転やメンテナンスについて学び、将来の「農業と土木」のスペシャリストを目指します。

学科の目標

農業機械の点検・整備及び運転、地域資源の保全と創造に関する専門的知識や技術を身に付け、地域産業に貢献できる技術者を育成する。

◆令和7年度入学生の教育課程表 ※今後変更になることもあります。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1 学 年	国 語		現 代 の		公 共		数 学 I		人 間 生 活		科 学 と 体 育		保 健		音 楽 I		シ ニ ョ ン ケ コ ミ ュ I		英 語 コ ミ ュ I		家 庭 基 礎		環 境 と 農 業		情 報 と 農 業		工 学 と 自 動 車		総 合 実 習		ホ ー ム ー ム 活 動	
2 学 年	言 語 文 化		地 理 総 合		数 学 A		化 学 基 礎		体 育		保 健		シ ニ ョ ン ケ コ ミ ュ II		英 語 コ ミ ュ II		課 題 研 究		造 園 施 工 管 理		測 量		農 業 機 械 と 工 学		情 報 と 農 業		工 学 と 自 動 車					
3 学 年	機 械 類 型 土 木 類 型		国 語 表 現		歴 史 総 合		数 学 A		生 物 基 礎		体 育		シ ニ ョ ン ケ コ ミ ュ II		英 語 コ ミ ュ II		課 題 研 究		造 園 施 工 管 理		測 量		農 業 機 械 と 工 学 農 業 土 木 施 工		自 動 車 整 備		水 循 環					

※ 総合実習2単位は、全学年とも時間割外で実施します。



◆エンジンの組立

◆専門科目の学習内容

造園施工管理	学校庭園の管理を通して、緑地環境の役割を体験的に学ぶ。
測量	農林業や国土保全・環境創造を担う測量について理解し、機器の正しい使い方を学ぶ。
水循環	地下浸透水や川、ダムを題材に、水の有効かつ持続可能な利用につなげる。
農業機械工学 (学校設定科目)	トラクターの構造と特徴を理解し、正確で安全な取扱い方法を学ぶ。



◆トラクターの運転実習



◆津軽ダムの見学



◆野菜の水耕栽培

取得に力を
入れている資格

- ◆日本農業技術検定
- ◆日本語ワープロ検定
- ◆情報処理技能検定
- ◆小型移動式クレーン運転技能講習
- ◆フォークリフト運転技能講習
- ◆トレース技能検定
- ◆危険物取扱者

食品科学科

食品の製造や栄養、流通について学びます。食品成分の分析に関する知識や技術を身に付け、将来の「食と健康」のスペシャリストを目指します。

学科の目標

食品衛生管理（HACCP）の考えに基づいた「食」に関する基礎的知識や技術を身に付け、安心安全な食品を製造できる技術者を育成する。

◆令和7年度入学生教育課程表 ※今後変更になることもあります。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1 学 年	現 代 語 の			公 共		数 学 Ⅰ		人 間 生 活 と 科 学		体 育		保 健		音 楽 Ⅰ		英 語 シ ョ ウ ケ ン コ ミ ュ ニ ィ		家 庭 基 礎		農 業 と 環 境				食 品 製 造			農 業 と 情 報		総 合 実 習		ホ ー ム ル ー ム 活 動	
2 学 年	言 語 文 化			地 理 総 合		数 学 A		化 学 基 礎		体 育		保 健		英 語 シ ョ ウ ケ ン コ ミ ュ ニ ィ Ⅱ		課 題 研 究			食 品 化 学		微 生 物 食 品		食 品 流 通		食 品 製 造		農 業 と 情 報					
3 学 年	国 語 表 現			歴 史 総 合		数 学 A		生 物 基 礎		体 育		英 語 シ ョ ウ ケ ン コ ミ ュ ニ ィ Ⅱ		課 題 研 究		食 品 化 学		微 生 物 食 品		食 品 流 通		食 品 製 造		果 樹								

※ 総合実習2単位は、全学年とも時間割外で実施します。

◆専門科目の学習内容



◆りんごジャムの前処理

食品製造	食品の特性と加工方法及び貯蔵の原理を学ぶ。
食品化学	食品の成分分析と検査に必要な知識と技術を習得し、食品の成分と栄養的価値を理解する。
食品微生物	微生物の利用と培養に必要な知識と技術を習得する。
食品流通	農業生産、食品製造から流通・消費までの食料供給の仕組みを学ぶ。



◆柏農りんごジュースの製造



◆かしわみその製造



◆加工品の販売実習

取得に力を
入れている資格

- ◆日本農業技術検定
- ◆食品衛生責任者
- ◆あおり食育検定

- ◆日本語ワープロ検定
- ◆毒物劇物取扱者
- ◆危険物取扱者

- ◆情報処理技能検定

生活科学科 (募集停止)

「農業に関する科目」と「家庭に関する科目」の両方について学びます。農業生産物を生活の中に取り入れ、被服、調理、保育に関する分野を学び、将来の「衣・食・住」のスペシャリストを目指します。

学科の目標

草花をはじめとした植物を育て、衣食住やヒューマンサービスに関する基礎的知識や技術を身に付け、地域社会に貢献できる人財を育成する。

◆令和5年度入学生教育課程表

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32		
1 学 年	国 現 代 語 の			公 共		数 学 Ⅰ		人 間 生 活 と 科 学		体 育		保 健		音 楽 Ⅰ		シ ニ ョ ケ コ ミ ュ Ⅰ		英 語 コ ミ ュ Ⅰ		家 庭 総 合			農 業 と 環 境			農 業 と 情 報			総 合 実 習			ホ ー ム ル ー ム 活 動		
2 学 年	言 語 文 化			地 理 総 合		数 学 A		生 物 基 礎		体 育		保 健		シ ニ ョ ケ コ ミ ュ Ⅱ		英 語 コ ミ ュ Ⅱ		課 題 研 究		デ ザ イ ン ド		造 形 基 礎 シ フ ア ン ツ			福 祉 と 生 活		農 業 と 情 報						草 花	
3 学 年	国 語 表 現			歴 史 総 合		数 学 A		化 学 基 礎		体 育				シ ニ ョ ケ コ ミ ュ Ⅱ		英 語 コ ミ ュ Ⅱ		課 題 研 究		デ ザ イ ン ド		造 形 基 礎 シ フ ア ン ツ		保 育 基 礎		生 物 活 用		草 花						

※ 総合実習2単位は、全学年とも時間割外で実施します。



◆園児とのケーキ作り交流

◆専門科目の学習内容

草花	草花の生態・利用形態及びその特徴、生産・流通・販売までの仕組みについて学ぶ。 ※令和7年度から生物生産科でも学習しています。
ファッション造形基礎	被服の構成、材料の種類や特徴など被服製作に関する知識を技術を習得する。
フードデザイン	栄養、食品、献立、テーブルコーディネートなどについての知識を習得する。
保育基礎	保育の意義や方法、発達や生活の特徴を理解し、関連する技術を身に付ける。



◆ファッション造形基礎にてブラウスの製作



◆平賀駅前花壇の植栽



◆外部講師によるパッケージデザイン実習

取得に力を
入れている資格

- ◆日本農業技術検定
- ◆日本語ワープロ検定
- ◆情報処理技能検定
- ◆フラワー装飾技能士
- ◆園芸装飾技能士
- ◆全国高等学校家庭科被服製作技術検定
- ◆全国高等学校家庭科食物調理技術検定



#あおもり留学

青森県立高校5校が、全国から生徒を募集！

青森県教育委員会では、「青森で学びたい！」という目標を持った生徒を全国から受け入れることで、県立高校の活性化を進めるため、2022年度から全国募集を実施しています。

保護者の転勤、転居等は必要ありません。平川市では、県外出身の入学生に対する生活費や通学費に係る経済的支援や、悩み事を相談できる生活サポートが充実しており、高校生活を安心して送ることができます。

今年度は下記日程でオープンスクールを開催します。ぜひ一度学校見学におこしください。

第1回：令和7年 7月23日（水）

中学生の高校体験入学

第2回：令和7年 8月 2日（土）～3日（日）

魅力体験ツアー

（平川ねぷたまつり）

第3回：令和7年11月 1日（土）～2日（日）

柏農祭（文化祭）

※上記以外でも、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは0172-44-3015（佐藤・鳴海(裕)・古川）まで。

柏農公式SNS



〒036-0112 青森県平川市荒田上駒田130

TEL 0172-44-3015 FAX 0172-44-2242

<https://www.kashiwagi-ah.asn.ed.jp>